

新 生



東北新生園入所者自治会

平成二十九年十二月十日印刷
平成二十九年十二月二十日発行

新生第六十九巻 第四号

新 生

平成二十九年十二月十日印刷
平成二十九年十二月二十日発行

東北新生園の概況

所在地	宮城県登米市迫町新田字上葉ノ木沢1番地
土地面積	351,291㎡
建物延面積	25,280㎡
開 園	昭和14年10月27日
医療法承認病床	244床
標榜診療科	内科、外科、皮膚科、眼科、耳鼻いんこう科、歯科
現在入所者数	男27名 女41名 計68名
職員定員数	150名（平成29年4月1日現在）
園 長	医学博士 横 田 隆

東北新生園交通案内図



第六十九巻 第四号

第19回寛仁親王妃杯女子コスモスゲートボール大会

— 平成29年9月28日 —



信子妃殿下お成り

大会参加者・入所者の皆さんと交流されました



今回優勝の岩手千蔵チーム



新田新生ビギナーズ

園内日誌

平成二十九年 七月～九月

《七月》

二十二日 第十九回夏祭り・花火大会
二十五日 茨城県藤楓協会慰問
二十六日 新潟県藤楓協会慰問

《八月》

十六日 お盆行事（抽選会）

《九月》

七日 楓会発会七十一周年記念
十五日 敬老の集い
二十日 おもだか秋子・郷みんS講演会
二十日 登米市立新田中学校合唱演奏会
二十八日 第十九回寛仁親王妃杯女子
コスモスゲートボール大会
(三〇チーム参加)

【謝寄贈図書欄】

平成二十九年七月～九月（敬称略）

青	愛	菊	高	多	楓
松	生	池	原	磨	
香	岡	熊	群	東	岡
川	山	本	馬	京	山
県	県	県	県	都	県
大	長	菊	栗	多	邑
島	島	池	生	磨	久
青	愛	恵	楽	全	光
松	生	楓	泉	生	明
園	園	園	園	園	園

平成29年12月10日 印刷
平成29年12月20日 発行

発 行 東北新生園楓会(自治会)
編 集 楓 会 文 化 部
印 刷 川 内 印 刷 株 式 会 社

〒989-4601

宮城県登米市迫町新田字上葉ノ木沢一

東北新生園 電話 0228 (38) 2121(代)
発行所 東北新生園入所者自治会 電話 0228 (38) 3600



新生・第六十九卷第四号……………目次

表紙…「秋の風景（紅葉）」

よろしくお願い致します……………	看護助手…白鳥利江…（2）
よろしくお願い致します……………	看護助手…伊東浩美…（4）
よろしくお願い致します……………	看護助手…後藤奈美…（6）
随筆「大根」……………	今野きよし…（8）

|| 新生文芸 ||

詩……………	選者…佐々木洋一…（13）
短歌……………	選者…皆川二郎…（18）
俳句……………	選者…山田桃晃…（19）
川柳……………	選者…栗石隆子…（21）
宜しくお願い致します……………	看護助手…古内和恵…（24）
よろしくお願い致します……………	看護助手…熊谷美喜子…（25）
よろしくお願い致します……………	看護助手…鈴木規生…（26）
よろしくお願い致します……………	看護助手…鈴木佳奈…（28）
四コマ漫画「紅葉狩り」……………	看護助手…原まな作…（30）
園内日誌・謝寄贈図書……………	まんが…北村小富士…（30）

よろしくお願い致します

看護助手 白鳥利江

こんにちは。昨年の七月十九日より第一メープルケアセンターで勤務させて頂いております、白鳥利江と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。

私の出身は、東京の練馬大根が有名な練馬区です。中学生の時に、松戸市に引越しました。近くに梨街道があり、梨園が数キロに渡り並んでいて、その梨園ごとに色々な種類の梨を作って販売しています。

その後、地元の高校を出て東京の専門学校を卒業し、東京にある東芝本社に就職しました。それから、川崎市にある東芝科学館に配属されました。そこには東芝の最先端技術のコンピューター、ロボットや家電から原子炉

に至るまで、全て展示されています。

私はそこで、来館されるお客様の案内や、展示物の説明をしていました。お客様は国内や海外からの営業関連、国賓級の方もいらっしゃいました。一番多かったのは小中学校の生徒さんです。その当時は宮城県からの修学旅行の中学生も大勢来館されていました。

社内でのイベントが色々あり、そこで知り合った東芝研究所の主人と結婚をし、仕事は続けて横浜や横須賀に住んでいました。

主人の実家は宮城県築館で、そこには義母が一人で住んでいました。

いずれは宮城に帰りたいと思っていた主人は、新聞に載っていたＵターン募集の会社を見つけ、帰省の際に面接し、転職を決め築館に住む事になりました。

今でも東芝科学館のＯＢ会が毎年科学館であり、数年に一度は同期や仲が良かった同僚と出席し、昔話するのが楽しみです。

東芝科学館は現在川崎駅前に新しく建てた

東芝ビルの中にあります。入場料は無料です。科学に興味のある方は、どうぞ行ってみてください。

宮城に来て、都会の満員電車で毎日揺られることもなくなり、ほっとしました。

仕事は派遣社員として病院の事務等をする様になりました。最初の頃、この辺は夜が真っ暗で人がいない事が怖いと思いました。こちらに来て、もう二十五年になりますが冬の寒さと雪道は苦手です。

独身の時から、旅行やスキーに行くことが好きで、海外はアメリカ、ハワイ、グアム、カナダ、イギリス、ドイツ、スイス、イタリア、ロシア、フランスに行きました。

宮城に来た時は日帰りでスキーや温泉に行けると楽しみにしていました。今はスキーをする体力は無いので、温泉に行くのが楽しみです。車を運転しながら、山やのどかな風景を眺める事で癒されます。

又、自宅の庭の畑で野菜作りを始めました。

しかし元気だった母が歩く事が出来なくなり介護が必要になった為、長時間家を開ける事が出来無くなり、そこで介護の資格を取り、時間の融通がきくヘルパーに転職しました。

栗原市や瀬峰の介護が必要な、お客様の自宅を車で訪問し、介護や家事のお手伝いをしていました。東北新生園の前も、何回も行ってきました。その都度、この中で入所者の方はどの様な生活をしているのだろうか、色々想像していました。

やがて介護をしていた母が亡くなり、二人の子供達も千葉と仙台で暮らし、一か所で長時間働きたいと思い、転職を考えた時に東北新生園の前に、介護員募集の看板と旗が出ていた事を思い出し、新生園に電話をして面接をしていただき採用して頂きました。

早一年が過ぎましたが、まだまだ不慣れでいたらない事が多く、ご迷惑をお掛けしておりますが、その都度ご指導頂ければ幸いです。よろしくお願いいたします。

よろしく願います

看護助手 伊 東 浩 美

昨年の十月から、第二メープルケアセンターで看護助手としてお世話になっております、伊東浩美と申します。よろしく願います。

新生園に勤める前は栗原市の病院に勤務していました。診療材料と薬品の在庫管理の仕事でした。

病院内での業務でしたが直接患者様と接する事はありませんでしたので、新生園に勤務するとなった時には、仕事の内容、入所様との関わりも不安だらけでした。

第二メープルケアセンターに配属されて心暖かい入所者の方と接し、先輩方から丁寧

仕事を教えていただき、不安な気持ちはどんどん薄れていきました。まだまだ皆様にご迷惑をお掛けしてばかりですが、新生園の一員としてお役に立てるように頑張っているところです。

私は隣の栗原市築館に住んでいます。夫と夫の両親の四人で暮らしています。子供は二人おりますが、それぞれ家を離れ一人暮らしをしています。

ずっと子供たちの学校行事や、部活の試合の応援など子供たち中心の生活をしてきましたが、今は休日となると夫と二人で桜、あじさい、紅葉など季節の景色を楽しみながら、いろいろな所に出かけています。

中でも、神社、仏閣の庭はとても美しく手入れされているので、花を眺めながらゆっくりと庭を歩きお参りをすると、とても落ち着いていた気持ちになります。最近はお参りの後にご朱印を頂くようになりました。墨の筆文字

と朱色の押し印が一枚一枚寺社ごとに特徴があり、とても風情があります。

今、ご朱印を集める方が多いと聞きますが、私達もご多分に漏れずその魅力にハマってしまいました。それに時々ご朱印帳を開いてみると、訪れた時の風景や出来事などが思い出されて、またいいものです。

私には願いが一つあります。いつか猫と一緒に暮らす事です。私は大の猫好きなのですが、家族に猫嫌いな人がいてなかなか願いが叶いません。子供たちが家を離れてから一層その気持ちが強くなりました。

実家で「ももちゃん」という毛がモフモフの猫を飼っています。今はそのももちゃんを溺愛して我慢しています。必ずお土産に美味しい餌（お刺身が好きです）を持って行って猫の心を釣っています。モフモフの猫と一緒に昼寝することが私の夢です。

こんなのにびりした私ですが、春は桜、初

夏はハナミズキ、夏は蓮子に花火、秋は紅葉、冬は山茶花など他にもたくさん、新生園の四季を楽しみながら一年が経ちました。
心暖かい入所者の皆様とこれからこの美しい季節を一緒に過ごしていけたらと思っています。宜しく願います。



よろしく願います

看護助手 後藤 奈美

昨年の十二月より第二メープルケアセンターで看護助手として働かせて頂いております。

まだお会いした事がない方も沢山いると思いますので、簡単に自己紹介をさせて頂きます。私は登米市南方町出身で、自宅から新生園までは車で十五分ほどです。家の近くには花菖蒲の郷公園があります。新生園から近いので行った事がある方もいると思いますが、毎年六月に見頃をむかえ、二五〇種類、六十万本の菖蒲の花が咲きます。家の近所だとなかなか行き難いものですが、公園の隣に我が家の畑があり、毎年そこから作業をしつつ花

菖蒲を眺めています。

私の家は専業農家で、季節に応じてアスパラ、ミニトマト、ニンニクやお米を作り出荷しています。殆ど最盛期の忙しい時に母親より出勤要請が入り手伝うくらいなので、手伝いをしていると呼べるものではありませんが、単調な作業は好きなので、野菜のパック詰めや、マルチシートの穴あけなど、苦に思わずに行えています。

ほかに休日の過ごし方として唯一の趣味が好きな歌手のコンサートに行くことです。

歌手と観客が一つになるような会場の一体感がとても好きで、音楽に合わせて飛んだり跳ねたり、大声を出したりとスポーツをしているような感覚になり、身も心もリフレッシュ出来ます。音楽では体を動かすのは好きですが、スポーツはとても下手で、大が付くほどの運動オンチです。サッカーでボールを蹴ろうとしたならば、ボールがあらぬ方向へ

転がってしまうという、摩訶不思議な事が起きます。

そのため学生時代の体育の成績は、無遅刻と無欠席に伴う温情の「2」ばかりでした。

しかし、体重の増加が著しい今日この頃。ウォーキング等の運動を始めようと考えていますが、元来よりの運動嫌いでなかなか踏ん切れずにいます。

新生園に勤める前は、高校時代にホームヘルパーの資格を取ったのをきっかけに、卒業後からずっと介護の仕事に携わっています。

以前は古川の病院で看護助手の仕事をしていました。新生園でお世話になって早一年が経とうとしています。新生園での仕事は今まで経験してきたものと違う事が多く、当初は失敗や戸惑いもありましたが、先輩方の親切で丁寧な指導のもと、そしていつも温かく声をかけて下さる入所者の皆さんのおかげで、毎日楽しく働いております。

まだまだ至らぬところばかりで、ご迷惑をおかけすることも多いですが、少しでも皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っておりますので、よろしく願います。



大根

今野きよし

A 看護師 B 介護員 C 見習職員

A こんにちは。皆さん変わりありませんか？

元気そうですね

B はい、おかげさまで。でもあちこち痛い
です

A それでは薬どこに塗りますか？

B 腰と腕、それから脛にも頼みます

なかなか治らなくてね

A 痛みはそう簡単には取れないとい

から

B それでは私だけではないですね
長い気持ちで待ちますか

A そうですね。一人で気をもんでもだめ
ですね

B そうですか。どなたもおっしゃいま
すね。その話わかります。

A けれども痛い時はいたいですね。です
か

A 私達もいたいところありますよ

B 健丈者と言われておりますが

A 私達も変わりありませんよ

B 私達も変わりありませんよ

A 嬉しい時もあしますし、悲しい時もあり

B そうですか。こうして居ても

B そうですか。わかりました

A お宅の大根よさそうですね

B 家の大根そんなに良いのですか？

A うれしいですね

A 私の家より大きく良くなつてますね

B そんなに良くなりましたか？

A 大根そろそろ出荷なさったらどうですか？

B 楽しみですね。肥料良かったのですね

A その節は宜しく頼みます

B はい、わかりました

B お宅の大根も良くなつてたではないですか

A 見ないうちに変わっているかもしれませ
んよ

A そうですね。さつき腕が痛いと言いまし
たが腕が張っていたいでしょうね

B 痛みはまだあります。動かすと痛いです

A そうでしょう。この通り張っております

B 今日これで帰ります

A 後いつ来て下さるのですか？

B そのうちに来ます。日数置かないで来ま
すよ

B 早くですよ。待っております

B さつき大根の話してましたが、私にも見
せていただけますか？

A Cさんが大根見せてほしいと言っており
ますが、いかがでしょうか？

B そのうちにお見せしますのでちよつとお
待ちください

A こうおっしゃっております。大根あとで
お見せするそうですので、もう少しお待ち
ください

C どこで作っているのかなあ・・・

C 早く見たいですね

C さんは独り言を言いながら帰って行つた

B どこでこの話を聞いたのかね

A 声が高く話をしたから・・・

B 私達は内緒話できないね

A そうですね。この話聞かれてしまった
治療の話どこに行つたのですか

A 治療の話ですか。ちゃんとやっております
あなたこそ、どこ見て聞いていたのですか
B 私ちゃんと見て聞いていたのですが

A 今日は火薬かえってあれこれやってと
いろいろあります。楽しみがね
目に見えるようですね
B そうですね

A いつも私、調子が良いと言われるので
だれがそういうことを言うの
B 誰ってダーリン、旦那ですよ。私のこと
からかうの

B ずいぶん上手いダーリンなこと
A 今日は家に帰ってご飯を食べて、昼寝して
それから息子が掘った畑にサツマイモ植
えて、畝を高くしてくれたから
B 息子さん、畑作るのが好きなんですか？

A 皆さんにうらやましがられるでしょう
今の若者は田んぼも畑もいらなんて嫌
がるそうだから

A うちの息子は機械が好きだね。田畑耕すの
隣近所の田畑までやっております
B 良いことだらけだね

A サツマイモも大きくなったらご馳走します
待ってくださいね
B これから楽しみです。サツマイモ早く

C 大きくなると良いね
皆さん大根のお話ですか？
C どこに作ってあるんですか？

A どこに作ってあるんですか？
すぐ私の近くにありますが
C ここから見えませんか？

C どこに作ってあるんですか？
私はいくら目を開いても見えません
A 身近にあります。まだ見えませんか？

C なんだ足の事ですか、大根というのは
あすつかりやられた

B 大根足ですか。私はさっきからおかしく
聞いておりました
やつと大根出来ましたね。この話Aさん
が出したのですよ

C もうそろそろ道の駅にも出したらと言っ
たのが話の始まりです
C そうなんですか
Aさんはユーモアがあつてね

B 私たちには理解の出来ない事をポンポン
と出していきますから
C あとからははんと納得させられます
そうですね

C そうですか。私には全然私にはわからな
い事を話してくれましてね
Aさんの家の大根がよくて、品評会に出
さないのですか？

A 出したら上位入賞間違いなしでしょうね
ではこの辺で、ありがとうございました
私も面白かった。又あるといいね



祝 敬老の集い
おもだか秋子・郷みん's 公演会

平成29年9月15日



新生
文
芸

詩

佐々木 洋 一 選

◇ 入 選 ◇

《古里の祭り》

北 辰 一 硯

旧六月十五日は天王様の祭りだ
鎮守の森から笛や太鼓の音が
人々を浮き浮きさせるように
響いて来る
昇り旗が風にはたはたと
祭りだ祭りだとはしゃいでいる

やがて神輿が二百段近い石段を
笛や太鼓の掛け声と共に
下りて来て宮守の庭で
暴れるようにチヨーサイ
チヨーサイ・サアと掛け声諸共に
揉み合い乍ら三十分も祝い合うのだ
チヨーサイとは「長く祝う」
「長く生きる」との事である

神輿はお払いの塩を撒き乍ら
チヨーサイ・チヨーサイ・サアと
リズムよく笛や太鼓も勇ましく
神主、氏子の面々、十歳になった
男の子、女の子が賑々しく
着飾って神輿のお供をするのだ
吾が子の晴れ姿を撮ろうと
家が空になるほど沢山の人が
集ってくるのだ

神輿は村落の道々をチヨーサイ
チヨーサイ・サァーと祝い乍ら
担ぎ手の若者は元氣その者である
船着き場に着いた神輿は
船に乗せられて湾内を大漁旗に
飾られた漁船が何隻も
神輿と共に会場パレードするさまは
絵巻物のように見事である
見物人も一緒に祝っているのである
やがて神輿は海を安全を祈って
荒浜まで四kmの海上渡御をし
帰って来ると海に入ってチヨーサイ
チヨーサイの掛け声も勇ましく
足の届かぬ沖へ沖へと神輿を
揉み合って泳ぎ乍らチヨーサイ
チヨーサイである暫くして
陸に上がった神輿は宮守の庭で
チヨーサイ・チヨーサイと

祝い合ってから安置されて
神楽の出番を待っている
六百年の歴史のある法印神楽は
雄勝町の十三の浜でそれぞれ
行っている法印神楽である
神楽の出し物が二十幾つもある
中でも最後の出し物が
ヤマタノオロチ退治が見応えがある
大蛇が若い娘に化けて村人を
たぶらかし難儀をしている所に
スサノオノミコト大蛇を見破り
戦いがはじまり大蛇は舞台の
梁に登り戦いを挑むのである
大蛇は梁にぶら下がりをまた立ったり
暫く戦って舞台の中央に下り
再度戦って降参し大蛇の面を外して
スサノオノミコトが刀の先に

掲げるのである
見物人の大喝采が何時までも
鳴りひびいている
最後は剣踊り舞いで面を外し
刀を二本で荒々しく舞うその様は
迫力に満ち溢れている

東日本大震災でこのような祭りが
出来なくなった。平成十三年当時
百七十三軒、その後五十軒位減り
平成二十三年三月十一日の大津波で
殆どの家が流出し死者も十一名
部落を存続するが難しく
山を削って十九軒が残った
百十軒余りが上品の郷に
引越すことになったそうだが
弟達は墓石をこちらに移して
生活の場であったふるさとの海と
泣き別れて来たという

【選評】

《古里の祭り》

北 辰 一 硯

古里の祭りがしっかりと描写されており、掛け
声のチヨーサイの使い方もうまい。
今は津波で失われてしまった祭りが、作者の心
に深く残っていることで息を吹き返した作品。

◇ 入 選 ◇

《朝の一時》

今 野 きよし

今朝も早めに
目が覚めた
歯を磨き
顔を洗って
ほっとする

「おはようさん」と
看護師さんが
顔を出す
体の処置を
受けるため
先ずはじめに
水薬粉薬

二種類の通い薬
点鼻薬
足、腰、膝と
腕の塗り薬
処置が終わって
ちよっと話する

「おかげさまで
夕べぐっすり
眠りました」と
話したところ
「遠慮して眠った
ふりをしたでしょう」と
何も言えずに
笑ってしまふ
ユーモアに
気持ちほぐれて
気楽になった
朝食までは

【選 評】

《朝の一時》

今 野 きよし

ちよつとした苦みのあるユーモアが、気持ちを和ませてくれる。長話（これまでの人生の話でしうか？）と終連の「ああ痛い痛い／どっこいしょ」との関係が、リアルに立ち上がって来る。

時間ある
妻と二人で
しばらくぶりの
長話が弾み
四、五十分も
経っただろう
あぐらをかいて
居たもので
足が痛くて
話を切り上げる
「ああ痛い、痛い
どっこいしょ」
立ち上がる

短歌

皆川二郎選

◇入選◇

北辰一 硯

「生きるとは自分で使える時間だ」と日野原先生の言葉重たし

【選評】

生涯を医療に尽力し、百歳以上を生き抜いて、このほど亡くなられた日野原先生に対する尊敬の気持ちが表白されている。同時に作者自身もこの言葉を重く受け止めて人生を全うしようと決意されていると感じられた。

◇佳作◇

今野きよし

診察を待つ間の間惜しみつつ短歌作りに思い巡らす
十五夜の話に引かれベランダの真上に
上る月を眺むる
刈り終えし稲田に雁群啄ばめり側を過ぎゆく車よそめに
母偲ぶ歌を作るも良きことと御飯の温み冷めざるうちに

北辰一 硯

夏来れば岩場に潜り天草を取りし遠き日忘れ難かり
故郷を捨てねばならぬ運命を背負いて今後も生きねばならぬ
Ｊアラートに騒然となる朝六時北のミサイル太平洋に落つ

今野きよし
揉上げを長く伸ばせし外科医師の診察受けて親しさ覚ゆ

【選評】

作者は、委託診療のために外科医師の診察を受け、その医師が揉み上げの長い親しみのある先生だったのでしょうか。
上句の具体的な把握と、下句の作者の感情が照応して情景の見える一首となっている。

北辰一 硯

故郷の津波の跡を見に行けば瓦礫の山に胸を突かれぬ

【選評】

東日本大震災から七年になろうとしていますが、未だに復興は終わらず、瓦礫の山となっている。
そんな故郷の光景に胸が突かれるようであるという感情は全く同感であり、一日も早い復活を願いたい。

俳句

山田桃晃選

◇入選◇

園永 泊

散りてなお手を離さずに松葉かな

【選評】

マツ科の松の総称。美しい松の緑が伸びきって古葉が落ち始める。
針のような形の葉が「散りてなお手を離さず」とは人生に例えて夫婦。わしとお前は双葉が、松よ色も変わらず末永く、の如く下句「松葉かな」が生きる喜びである。

庭隅の芝生に混じりねじれ花
今野 きよし

【選評】

ねじれ花は文字摺草とも云われ、
畔や草地に見かける多年草。
茎を立て、上部に螺旋状のねじ
れ穂を出し筒状の小花を開く。
この句のポイントは、芝生に混
じりであり、広々とした庭隅に見
つけた喜びが深く心にしみたので
ある。

斎藤 照雄

故郷の方へと雁渉る

【選評】

故郷はいくつになっても自分の
生まれた土地に愛着がある。行っ
たり来たりする人生は、長い渡り
鳥の季節には、古里の方へと
雁が竿になり鉤になり、声をおと
して過ぎて行く感動。寂しさに似
た喜びのある故郷。

◇佳作◇

園 永 泊

思い出の小径の草や枯れていず
郷愁の押し寄せて来ぬ遠蛙
枯れすすき肩を寄せ合い指揮をする
落の葉で汲む湧水や里の味

今野 きよし

良く刈られ芝生平らに彼岸花
巖かに記念碑座して彼岸花
記念碑のどっしり座る山眠る
一人言聞く人もなく山眠る

斎藤 照雄

故郷のあぜに似たあぜ蝗飛ぶ
歌碑に行く道という道秋に七草
もみじ燃ゆ歌碑への散歩また楽し
秋桜無残に雨にうたれ散る

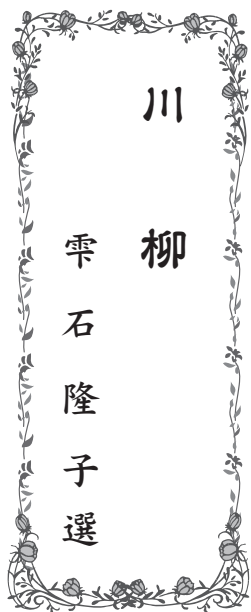
《地位》

斎藤 照雄

落日が明日という日を書き始め

【選評】

世界には、落日が一日の始まり
とするとところもある。夕日を多感
に見るのは、人間とチンパンジー
だと言うが、作者の前向きな生き
方を思う。



◇入選◇

《人位》

桃生 小富士

白鳥が冬を背負って伊豆沼に

【選評】

白鳥やガン、カモ類の渡来地と
して有名な伊豆沼。一九六七年に
国の天然記念物に指定され、一九
八五年にはラムサール条約にも登
録された。渡り鳥の飛来は、周辺
の人々にとって冬の到来を告げる
風物詩である。

千 歩

《天位》

柿の実が枝をしならせ笑いあう

【選評】

枝をしならせるほど実を付けた
柿ノ木。豊饒の秋の喜びが下五の
「笑いあう」が語ってる。収穫の秋
のワンシーンが浮かび、作者の豊
かな感性の光る一句である。

新田中学校
交流演奏会
平成29年9月20日



◇ 佳 作 ◇

今野 きよし

声掛けてあそんで貰う星の夜
最後とはわからぬように面会人

斎藤 照雄

目つむれば優しい母が目の裏に
稲荒らすスズメをからすにらみつけ
ハ氏病と七十余年を泣き笑い

長沼 蓮花

スマートなサンマが一尾横たわり
冷蔵庫我がもの顔の缶ビール
愚痴を聞く大きな心欲しい夜
初夜勤足より気持ち先走り

桃生 小富士

犬猫に嘘がないから可愛がり
相手より自分を責めて大人になり
夕焼けを辿ってゆけば浄土あり

桜山 南仙

嘘をつく種を人間持っている
記念日に進軍ラッパ胸になる
爆弾の量で外交押し切られ

千 歩

ごめんねと痩せた秋刀魚の身を剥がす
包み紙旅の思い出捨てられず

宜しく願ひします

看護助手 古内 和恵

東北新生園に期間業務職員として採用され一年が過ぎました。ついこの間まで、早く仕事を確実に正確に、覚えようと焦る気持ちから空回りして失敗する時もありましたが、周りの方々の優しい指導を頂きながら今に至ります。

今でもたまに失敗してしまいますが、周りの方々のフォローで頑張っています。

簡単にですが自己紹介をさせていただきます。私の出身は新生園の近くで、私の曾祖父、祖父も新生園で働いていました。祖父は調理師をしていて、あの頃は三交替勤務で一生懸命に仕事をしている姿を、幼いながら見ていました。私も縁がありまして、今お世話になっ

ております。

入所者の方の中には、私の曾祖父、祖父の事を知っている方もいて、話を聞いた時はとても嬉しかったです。

私には子供が二人います。休みが合えば、家族で新生園内を散歩して、さくら公園の中にある池の鯉を見たりしています。

遊具で遊ぶことが好きな子供達なので、近くに公園があるのはとてもありがたいと思っています。

私が介護の道を目指したのは、私を育ててくれた祖父母が年を重ねて来たので、何か学べるのではないかと思ったのがきっかけです。一日一日不自由になっていく祖父母を見ると悲しくなります。

介護は思っている以上に大変で、心が折れる時もあります。私なりに疲れたら休んで、自分らしくゆつくり、思いやりと感謝の気持ちを忘れずに、頑張っていきたいと思っています。

よろしく願ひします

看護助手 熊谷 美喜子

今年の二月から第一メープルケアセンターで勤務しております熊谷です。宜しく願ひします。

登米市中田町から新生園まで車で四十分ほどかかり、通勤当初は遠いなあ・・・と思いつながら通勤しておりましたが、今はだいぶ慣れました。

新生園で勤務させて頂き感じた事は、スタッフの皆さんの手厚い看護・介護です。

私も皆さんのように働けるよう早く仕事を覚えなくては、と焦ってばかりで周りが見えず、逆に皆さんにご迷惑をかけてばかりでした。そんな時も優しくご指導して頂き「落ち

着いて」と心がけて仕事をしています。

十月からは二階から一階へと移動となりました。また一からのスタートとなり、なかなか仕事を覚えられない私は、入所者の方からお叱りを受けることも多々あり、落ち込むこともありますが、スタッフの皆さんに助けて頂いております。また子供の趣味の「釣り」「プロレス観戦」に付き合う事で気分転換になっています。

入職して九ヶ月になりますが、覚えが悪くこれから皆様にご迷惑をお掛けしてしまう事があると思います。

努力して頑張っていきたいと思しますので、これからも宜しく願ひします。

よろしくお願ひします

看護助手 鈴木規生

初めまして。今年の三月より第一メーブルケアセンター一、二階で看護助手として勤務しております鈴木規生と申します。宜しくお願ひ致します。

出身は静岡県の磐田市です。日本のほぼ中央に位置し、静岡県西部の天竜川東岸に広がる地域で遠州灘に面しています。東海道の中に位置し、交通の要所として発展してきたため、東西方向の交通体系に恵まれています。

磐田市はJリーグのサッカーチームのジュビロ磐田、ラグビーチームのヤマハ発動機ジュビロなどで有名です。最近ではNHK大河ドラマ「おんな城主直虎」の舞台である浜

まいます。最近は少々食べ過ぎる傾向もあって、健康のためにランニングを始めました。

休日の朝に走ると清々しく、仕事終わりに走るとリラックスできるので、徐々に長い距離を走れればと思っております。

今までは技術職の仕事をしており、この度初めて介護職に就きました。

入所者の皆様から学ぶ事が多く、特に川柳は五・七・五の短い言葉の世界に、美しさや想像を掻き立てられる楽しさがあると思います。興味深い世界との出会いになりました。

これから入所者の皆様が安心して、楽しく過ごす事が出来る様に精一杯努めてまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

まだまだ慣れない部分があり、ご迷惑をお掛けしておりますが、皆様の優しさにいつも感謝しております。

自分も役に立てるように先輩方を見習って精進していきたいと思ひます。

松市が注目されており、隣の市ではありませんが、知っている地名が多く出てくるので楽しんで見えています。

地元にはお茶で有名な産地もあり、毎年新茶の時期には美しい若草色の茶畑が広がっています。いろんな産地のお茶を頂きましたが、やはり地元のお茶には馴染みがあり、ホッと一息つける味がします。新茶が待ち遠しいほど静岡茶が好きです。

今年の一月にご縁があつて登米市に引越してまいりました。真冬だったので、キーンと冷える寒さに驚きました。また白鳥が飛来する風景も始めて見ました。白鳥は優雅な鳥というイメージがありましたが、人懐っこく近づいてくる姿が可愛らしいと思ひました。

そして何より田んぼの広大さに目を奪われました。夏の涼しげな緑の印象から、稲穂が黄金色に輝く景色の移り変わりが美しいと感じました。新米も美味しくつい食べ過ぎてし



よろしく願います

看護助手 鈴木佳奈

平成二十九年六月より第一メーブルケアセンター一、二階で看護助手として勤務させて頂いております。宜しくお願い致します。

簡単ですが私の自己紹介をさせて頂きます。出身は山形県村山市で、そばや果物、バラ公園などが有名な所です。

幼少期には実家で生産していたスイカの手伝いや、そば打ち、サクランボの時期には、毎日お腹いっぱいになるほどサクランボを食べられたのは、地元特有でも貴重な事であつたと思います。

高校卒業後は、仙台市にある介護の専門学校へ入学しました。

嬉しく思っております。

日々少しずつですが入所者の方に寄り添い、安心して生活、治療を受けられる場であるよう、信頼できる関係を築いていきたいと思っております。

まだまだ未熟な私ですが、精一杯頑張りますので、今後もご指導の程よろしくお願い致します。

両親が共働きの為、祖父母と過ごす時間が多かったことから、介護の仕事に興味を持ちました。専門学校卒業後は、介護老人施設や病院で介護の仕事をしてきました。

現在は栗原市に住み、東北新生園までは、車で十五分ほどです。

休日にはお買い物や映画鑑賞、お菓子作り等をして過ごしています。食べることも大好きで、特にラーメンをよく食べに行きます。

新生園に勤務して半年が経過しました。

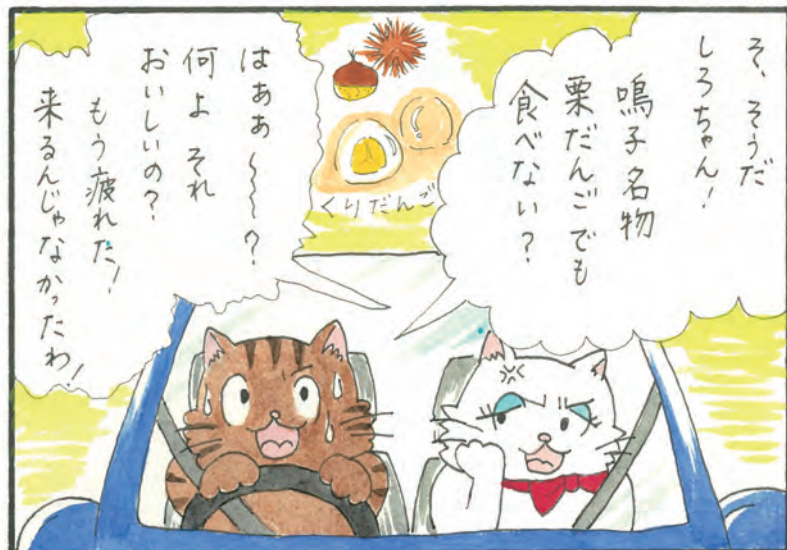
初めは敷地の広さに驚き、場所を覚えるのが大変でした。

行事も盛んで、ゲートボール大会、夏祭り、落語家の講演会、パネル展、バス旅行等、一つ一つ規模が大きく驚きました。今年初めて花火大会を見させて頂きましたが、目の前で打ち上げられる花火に感動し、夏を満喫することが出来ました。

入所者の方には名前や顔、声で覚えて頂き



原作・桃生小富士
まんが・北村小蝶



4コマまんが
紅葉狩り



第16回パネル展 屋台まつり
すこっぷ三味線世界チャンピオン
師範 ひよっとこ太郎 すこっぷ三味線ショー

平成29年11月9日・10日

